



一宮歩こう会 青春の東海道歩き

かわら版 23号

6月25日、第16ステージは本隊がJR金谷駅から内野本陣跡まで。観光隊は蓬萊橋西詰めから藤枝市蓮華市池までである。越すに越されぬ大井川の川越え遺跡がある島田博物館が最大の見どころである。観光隊はそれに蓬萊橋が加わる。蓬萊橋は東海道からは外れるけれども、「ギネスブックにも載った世界一長い木造橋をぜひ渡ってほしい」という後藤幹事の願いからコースにしたのだが、感動された方がほとんどだった。

ギネスブック認定標



大井川にかかるこの橋は、明治12年の架橋。平成9年には「世界一長い木造歩道橋」として、かのギネスにも認定された橋。ご覧の通り、向こうがかすんでしまいそうなこの橋の長さは、897.4m、通行幅2.7m。木橋で度々増水の被害にあった為、昭和40年に橋脚だけはコンクリートとなりました。平成6年のNHK大河ドラマ「花の乱」はじめ、多くの映画ロケにも使われています。

渡橋料 大人 100円 子供 10円、自転車 70円

この一帯は、明治初期、勝海舟の薦めもあって大井川右岸の牧之原をお茶畑として開拓され、明治12年になって島田-初倉間を結ぶ唯一の交通手段であった小舟が危険な為、この橋がかけられたそうです。橋の名称は、静岡藩主徳川亀千代が明治3年に当時の開拓地牧之原を激励に訪れ、「ここは宝の山だ」と行ったことに由来するとのこと。

ちなみにこの橋、手すりが数十cmしかない為、橋の下を覗こうとすると落ちこちそうになります。

